

『先生の作品はすばらしい!』と褒めちぎられたら…注意しんせ〜よ!

◎ 短歌・俳句などの趣味につけ込む商法に要注意!

- 一人暮らしの祖母の家で短歌の掲載料の請求書と領収書がたくさん見つかった。祖母に聞くと「趣味の短歌をほめられたから払っているの!」と言っており、**総額100万円**を超えている。振り込み詐欺ではないか。という相談がありました。
これは、金融機関の職員が、近所の**高齢者が頻繁に似たような十数万円の支払い**に来られるので不審に思い、**センターに相談に行くよう声をかけていただきました**。
詳細は『処方箋第41号』をご覧ください。
- 「すばらしい作品ですね」「ぜひ掲載したい」など短歌や俳句、絵などの作品をほめあげ、高齢者の**自尊心をくすぐる悪質な勧誘**が全国的に増えています。1件ごとの支払額は数万〜十数万円ですが、一度支払うと**勧誘のターゲット**になり次々と**複数業者から勧誘**が始まります。中には**数年間にわたり合計4000万円**も支払わされたケースもありました。

◎ 地域の見守り、金融機関の声かけが被害の救済につながっています。

- 「地域の高齢者宅（80歳代）に宅配便で、本人に**注文の覚えのない高額な健康食品**が届いている。返品できないだろうか」と、**社会福祉協議会職員**の方から相談がありました。
また、60代男性が貯金の引き出しに訪れた際、「訪問販売で**高い布団を買ったんだけど、大丈夫だろうか**」と相談を受けた郵便局員さんが、「心配なら**消費者センターに相談**してみてはどうか」と声をかけていただきました。
- 2件ともセンターで詳しい事情を確認し、**本人の意思に沿った解決**をしました。

◎ 8月には、但馬全体で142件の相談・問合せが寄せられました。 (4~8月までの累計 745件)

◎ 8月の救済額は 29件、約347万円でした。

内訳	被害防止	11件	1,240,883円
	交渉	18件	2,229,221円

年金暮らし、一人暮らし、そして判断力が低下しつつある高齢者が狙われています。優しい言葉に弱い、そんな心理につけこんだ悪質な手口です。みんなで見守りましょう!



ホットちゃん